|  |
| --- |
| **研修会報告書** |
| **県北　　　　県央　　　　県西　　　　小児** |
| **日時** | 令和元年9月7日（土）　15：00 ～ 17：00 |
| **場所** | 九州保健福祉大学保健科学部言語聴覚療法学科D-130 |
| **参加人数** | 合計　　11名 |
| **内容** |  |
| 1. 宮崎県内の各市町村における乳幼児健診について

・各市町村における乳幼児健診の内容（蓑輪）・乳幼児健診におけるSTの関わり方、実際の取り組み（岩村：三股・串間の3歳6か月、戸髙：都農の1歳6か月）　 ・乳幼児健診および市町村ことばの教室でのSTの関り情報交換　　 →高千穂町、美郷町、椎葉村、日向市、都農町（3歳6か月）、小林市、　　　 都城市などでSTの介入がある模様。詳細は今後確認していく。　 ・その他Q＆A →健診の頻度はどのように行われているのか？　　　 聴覚的な評価を各市町村ではどのようにやっているか？　　　 その他、介入している頻度、人数、市町村が行っていることばの教室への介入状況について。　　　 などなど。1. 自閉症スペクトラムにおける感覚の偏りと言語発達との関連性について

→学会発表の予演（岩村）1. 食事会（6名参加）
 |

令和元年9月9日



